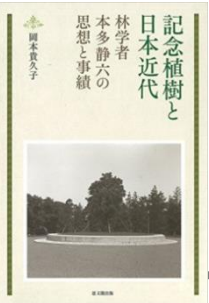


アーカイブス通信

新着図書 新着図書の中からおすすめをご紹介します。



記念植樹と日本近代 林学者本多静六の思想と事績

岡本 貴久子 著 / 思文閣出版 2016年3月発行

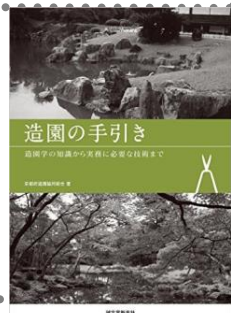
人はなぜ木を植えるのか。

「記念植樹」を「生きたる記念碑」と称し、「記念植樹」を日本に広めた林学者本多静六の思想や事績、さらに「記念植樹」の歴史や形態を解説します。「記念植樹」と近代史を照合し、私達の歩みと共に木を植えるという行為に込められた多くの人の思いを伝えます。

造園の手引き

京都府造園協同組合 著 / 誠文堂新光社 2016年3月発行

本書は、庭づくり発祥の地ともいえる京都の現場で活躍する庭師や造園家たちによる丁寧な解説で、造園とは何かという定義から歴史などの造園概論、そして実際に庭を作る際に必要となってくる計画・設計・施工・管理と造園材料まで実務に必要な情報を1冊に盛り込んでいます。



虫の呼び名辞典

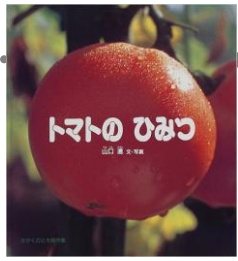
森上 信夫 写真・文 / 世界文化社 2013年7月発行

春・夏・秋・冬、散歩みちで見かける身近な虫の名前と名前の由来が楽しくわかります。テントウムシやチョウをはじめ、70種類をカラーで写真で収録し、メインカットでは虫の全身写真を大胆に使い虫の恰好よさ、美しさ、面白さを伝えていきます。夏の昆虫採集のお供にピッタリな一冊です。

トマトのひみつ

山口 進 文・写真 / 福音館書店 1994年8月発行

「ぼくは トマト。・・・ひみつの ちからを もっているんだ。」
トマトの目を通して、クモやハチなど夏の自然の様子を生き生きと描いた写真絵本。



所蔵資料紹介コーナー 当館所蔵の貴重な資料から一部を特別公開しています。

公園にいきる昆虫

平成28年 5月9日(月)～8月13日(土)

公開資料(一部)

・武蔵野昆虫誌 東京府/昭和13年(1938年)

・春浅き石神井の生物 植村利夫/昭和15年(1940年)

・小山田緑地の自然-小山田緑地の生きものたち-(財)東京都公園協会 小山田緑地管理事務所/平成14年(2002年)

公園にいきる昆虫 平成28年5月9日(月)～8月13日(土)

昭和から平成にかけて、日本の都市開発は進み、都市の環境は劇的な変化を遂げてきました。都市の発展の一方で、緑地、里山は減少し、動植物の生存が危ぶまれ、昆虫も街中から姿を消していく中、都会のオアシスのように樹木や草が茂る公園は、街中では観られない昆虫が生息し、私達が自然と触れ合うことができる憩いの場所となっています。今回みどりの図書館東京グリーンアーカイブスでは東京都の公園・庭園・霊園に生きる昆虫に関連した所蔵資料を特別公開いたします。

公開資料(一部)

- ・武蔵野昆虫誌 東京府/昭和13年(1938年)
- ・春浅き石神井の生物 植村利夫/昭和15年(1940年)
- ・小山田緑地の自然-小山田緑地の生きものたち-(財)東京都公園協会 小山田緑地管理事務所/平成14年(2002年)

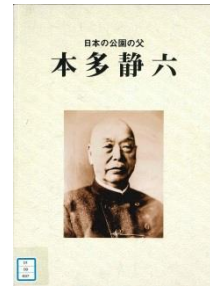
平成28年8月1日(月)～10月19日(水) 緑と水の市民カレッジ3階

平成28年は、本多静六生誕から150年目の年となります。
この節目の年にあたり、本多静六という人物をより深く御理解して頂くため、『林学博士 本多静六生誕150年展-日比谷公園も、明治神宮も』と題した特別展を企画しています。本多静六は江戸末期の慶応2年(1866)に、現在の久喜市菖蒲町河原井に生まれました。“半農半勉”の苦学生生活を経て、ドイツに留学し、国家経済学博士の学位を取得します。帰国後、林学博士となり日本の造林学、造園学の基礎を築きました。

本多静六が携わった仕事は枚挙にいとまがありません。彼自身が著書の中で「大小あわせて数百」というくらいです。日本で最初の西洋式公園である日比谷公園の設計や明治神宮の内・外苑の造成を代表に、日本各地の公園設計や地域発展政策にも携わります。本展示では、本多静六の人生観、後輩の育成、様々な角度から本多静六の業績や人物像をご紹介します。



公益財団法人 東京都公園協会



紹介図書：本多静六博士顕彰事業委員会『日本の公園の父』（久喜市/2003年） 図面『日比谷公園』（公益財団法人東京都公園協会）

レファレンス事例 こんなご相談にも乗っています。お気軽におたずね下さい。

Q. 日比谷公園にあるルーパ・ローマーナ像について、何故日比谷公園にあるのか知りたい。

A. ルーパ・ローマーナ像は、昭和13年3月31日に日伊親善のため、当時のイタリア首相ムッソリーニから寄贈されました。ルーパ・ローマーナとは、「ローマの牡狼」のことであり、狼に乳を与えられた兄弟がローマ帝国を建国したという神話に基づいて語り継がれています。

紹介図書：前島康彦『日比谷公園』（公益財団法人東京都公園協会/1994年）
進士五十八『日比谷公園』（公益財団法人東京都公園協会/2013年）



Q. 図面の印刷は可能ですか？

A. 当館では、都内の公園、庭園を中心に約35000点の図面を所蔵しています。
印刷を御希望の際は、「複写申込書」に必要事項をご記入のうえ、提出していただくとコピーサービスのご利用が可能です。また一部データ化されているものについては、CD-R等でデータ画像の貸し出しを行っています。

Q. 「シラン」というと紫色の花が多いが、白いものもたまに見かける。花の色が白い種類の名前が知りたい。

シラン（紫蘭）は本州（千葉以西）、四国、九州などに分布しており、向陽の湿原または崖に自生しています。シランの花が白い品種を「シロバナシラン」といいます。また、葉に斑のある種類を「フイリシラン」といいます。みどりの図書館グリーンアーカイブスは、『原色牧野植物大図鑑』をはじめ、お子様向けの図鑑など植物に関する多くの図鑑を所蔵しています。お調べものにぜひご利用ください。
※シランは準絶滅危惧種（NT）（環境省レッドリスト）に指定されております。

紹介図書：相賀徹夫『園芸植物大事典5』（小学館/1990年）；牧野富太郎『原色牧野植物大図鑑』（北隆館/1985年）



- 開館時間 : 9:00～17:00
- 休館日 : 日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)
- 複写 : 有料
- 資料検索 : インターネットからも検索可能
<http://www.tokyo-park.or.jp/college/archives/>
グリーンアーカイブス 検索
- データ貸出: 図面・写真・絵はがき等の資料の画像データ貸出に
ついての申請方法は図書館職員までお問合せください。

〒100-0012 千代田区日比谷公園1-5緑と水の市民カレッジ2階
TEL03-5532-1347

- ・東京外口丸ノ内線、千代田線、日比谷線「霞ヶ関」駅下車 徒歩3分
- ・都営地下鉄三田線「内幸町」駅下車 徒歩5分
- ・JR山手線「有楽町」駅下車 徒歩15分